

旭混声合唱団広報

楽 楽 ~ Raku laku

No. 140

2007.9.1

発行/広報係

担当:久野

《練習日程》

	月 日	会 場	時 間	備 考
9月	8日(土)	旭丘公民館	19:00~21:00	
	15日(土)	瀬戸文化センター	//	リハーサル1
	16日(日)	瀬戸合唱フェスティバル		※詳細別途
	22日(土)	旭丘公民館	19:00~21:00	
	30日(日)	//	//	
10月	6日(土)	//	//	
	13日(土)	//	//	
	20日(土)	本町公民館	//	
	28日(日)	//	//	
11月	4日(日)	//	//	
	10日(土)	//	//	
	11日(日)	尾張旭市民音楽祭		※詳細別途
	17日(土)	旭丘公民館	19:00~21:00	
	25日(日)	//	//	

《ご報告》

◎ 役員会報告

7/21

- ・ 合唱祭についての来期の合唱祭の課題について話し合いました。参加グループについて土曜日の夜で良いのか、衣装について(平服で良いのではないか)、当日練習など。
- ・ 第23回瀬戸合唱フェスティバルについて。
- ・ 第7回演奏会について期日、選曲、実行委員会の立ち上げについて。
- ・ 団の活性化に向けて。

8/25

- ・ 第7回演奏会について。
会場、日時については未定。実行委員会名簿の決定、日程表の確認

第1希望 長久手町文化の家 森のホール 2008.9.7(日)午後

9/5抽選会 会場係り中島さんに期待しましょう。

第2希望 尾張旭市民文化会館

2008.9.6(土)舞台準備。リハーサル

9/6先着順

2008.9.7(日)ゲ初。本番

《ご連絡》

◎ 広報係りから

・広報愛称について・・・**楽楽**～*Raku laku*(らくらく)・・・に決定しました。

たくさんのお愛称案ありがとうございました！！

広報係りの特権にて2つに絞られた候補を団員ほぼ全員で協議した結果多数決により

“楽しい音楽” “音楽は楽しい” から文字をひねり出し、また、“気楽にいこうよ” の意味も含めた命名です。今回の広報で華々しくデビューです。よろしくお願いします。

・『ひとこと』について・・・いろいろな「ひとこと」が集まりました。こちらもあります！
今後も折を見て続けて行きたいと思っています。みなさん、言いたいこと...よろしく

《ひとこと集 ふたたび》

合唱祭に参加して

ベース 橋詰 喬

何事に限らず、経験することの良さ、十分感じられた。

参加したのだから、巾の広さ、深さといったものを吸収しようとする意識を持って、これからアプローチしよう。Nエコー、Tメールクワイヤーは期待通り満足できました。

ニイミレッシン、全体合唱で彼等と一緒に歌う機会を与えてもらいましたが、なんとも気持ちが良い。「これって何なの、何か意識してるの？」

これを契機に「よどみなく伝わってくる“神谷文化”をもっと感じよう！感じて表現することに腐心しよう！」と自ら仕掛けてみたい。

合唱祭に参加して

(無記名)

合唱祭に参加して良かったと思います。

いろいろな団体を見、聴きできたことが。

個人的には自信の無さからヒザがふるえました。

来年は“祭”を楽しめるように、カンパロ！

発声、呼吸法 アルト 吉原直子

今日(6/22)ラジオで二期会の会長の栗林義信氏(バリトリスト)が、お相撲のシコをふむとよいと会話の中で言っていた。発声の呼吸法に何か良い案があるのだろうか。

発声、呼吸法をしっかりとっていただきたい。

ボイストレーニング ヴァラ 谷口千賀子

演奏会の前頃では間に合わないので早めにボイス・トレーニングの指導がしてほしい。

発声だけではなく、合唱指導のできる先生を望みます。

とうこん 聴いてきました ヴァラ 藤田美左紀

とうこん、闘魂？いえいえ、東京混声合唱団のことと今回はじめて知りました。

さすがプロ！というかカンペキなまでの音楽とかけ離れたネーミング。笑った～。聴く人が思わず微笑むような、あるいは思わずウルウルしちゃうような、あんな声が出せたらいいなあと思います。ほんとに。

合唱祭に参加して

ベース 松本 義明

更なる高みに着実に歩みを進める旭混声にエールを贈る！

いわゆる上手さを求めるのではなく、喜びの歌、悲しみの歌、楽しい歌等など、音楽の多様さは人間の多様さの反映、音楽の楽しさと難しさを楽しんで25周年を迎えたいと思っています。

ひとこと アルト 大沢 泊子

難しい曲が次々と出て来るので、アルトは必死です。実はパート練習をせざるを得なくて必要に応じて

やっています。若いパートリーダーを中心に今のアルトはとてもまとまっていると思います。

8月には合宿も・・・

合唱祭に参加して

アルト 松本 恵美子

合連に参加してみて、どの合唱団のレベルの高いのにびっくりした。特に学生が合唱を楽しみながら、しかも難しい曲をさらりと歌いこなしているのにはおどろいた。十分練習の積まれた合唱は聞く側にとっても美しいと思う。演奏会をする以上歌って満足というだけではなく 聴いてくれる人の心にしみる合唱をしていきたい。

《イベント情報》

◎ ノルウェー・ソリスト合唱団演奏会（名古屋公演）

日時 平成19年9月9日（日） 16:00開演

場所 しらかわホール

賛助出演 合唱団ノースエコー（指揮：長谷順二）

◎ 「クラシカル・ナイト」

日時 平成19年9月10日（月）18:00/19:30

場所 doxy

石川ひとみ(p)/三日月孝(sax) ¥2,000

◎ 「トリオ・de・ブラジ」

日時 平成19年10月18日（水）

場所 doxy

矢口十詩子(vn)/山本直人(ob)/石川ひとみ(p) ¥2,000

◎ 名古屋市民コーラス第37回定期演奏会

日時 平成19年11月3日（土 祝日）17:00開演

場所 中京大学文化市民会館オーロラホール

お問い合わせ先 (T)酒井さんまで

《編集後記》

お盆休みが終わって、ちょっとは秋らしくなったのかしら？ 猛暑、酷暑、烈暑、といわれた日を過ぎ、昨日よりは最高気温が低いと聞くとホッとしますが、日中はまだまだ暑いです。肌を射すひかりには紫外線がいっぱい、お気をつけあそばせ…。殿方向の日傘も登場したと聞きました。

うまれて初めて広報の編集というものをさせていただきました。季節がら夏休みの宿題を提出期日までにしあげる気分でした。奉々～Raku laku(らくらく)第1号という栄誉を賜った歓喜とパブリッセルの不具合のあせりと、複雑思いの一作目です。

編集担当くの chan

アルト合宿、無事終わりました 投稿者: **アルトのもみじ饅頭** 投稿日: 2007/08/28(Tue) 11:52

26日に旭丘公民館で3時間練習した後、定光寺のサンパレア瀬戸で宿泊しました。合宿には不参加でも、練習だけ参加されたメンバーもいて、嬉しかったです。練習では歌う姿勢、喉の開け方の復習、発声から始まり、「それは」をメインに行いました。今回は課題のあるフレーズ部分で私が伴奏をひき、一方でメンバーに順番に前で聞いてもらい、感想を言ってもらったのですが、それが非常によかったと思います。まず、さすが皆さん経験豊富な方ばかり、私では気付かないことを言ってくださいます。そして皆さんは人の意見を素直にきくことが上手なのでしょうね。2回目からはぐっとよくなります。ただ、それをその場限りにしないことが重要。今日の練習が無意味になってしまいます。そして常に「お互いの声を聞こうと意識すること」。それだけで随分アルトの声がまとまることがよくわかりました。そのためには楽譜にかじりつかず、余裕をもって歌えるようになることも不可欠です。

硬い話はこれくらいにして…

宿では普段は聞けない皆さんの過去の秘密(?)や合唱に対する思いが聴けて楽しかったです。また、寝食をともにすることで「へ～、この方はこんな一面がおありなのね!」と気付いたことも…あ、もしかして逆に私の一面も見破られた?(笑) あと、「ぷくぷく」と「しょじょじ」ゲームも大受けでしたね!とにかく皆さんとまた一歩お近づきになった感じです。

27日は定光寺境内を散策。池の蓮の花が見事に咲いて、優雅にゆらゆらとゆれていました。そんなこんなで内容の濃い二日間でした。

ただ、今度の全体練習がちょっと怖い…(-__-#)少しは上手くなってますように! 皆さん、お互い個人練習してきましょうね～!
以上、ご報告まで★